

Topics

第3回定例会

令和7年
8月29日から
9月30日まで
(33日間)

条例の改正や補正予算などの議案、令和6年度決算の認定案などについて、審査・審議しました。

※ 継続費精算の報告

【報告第5号】 報告

学校給食センター施設整備事業の継続費に係る継続年度終了に伴う報告です。
当該事業は、令和5年度から令和6年度までの2か年で工事関係の継続費が設定されており、内容は次のとおりです。

※継続費とは・・・複数年度にわたって事業を実施する際に設定する予算枠のこと。支出する費用の総額と年割額を定め、計画的かつ安定的・効率的に事業を執行するために活用されます。

単位：万円

名称	継続費設定額	実績額	差額
改築工事管理業務委託	1,264	1,155	109
改築造成工事	4,354	4,075	279
改築本体・外構工事	7億1,545	7億554	991
改築電気工事	2億180	1億9,435	744
改築機械設備工事	2億9,867	2億7,776	2,091
改築厨房設備設置工事	2億3,994	2億2,594	1,400
改築厨房設備備品購入費	5,874	5,390	484
コンテナ室改修工事	839	780	59
食器購入費	1,839	1,716	122
給食備品購入費	2,719	2,647	71
給食配送車購入費	776	714	61
合計	16億3,257	15億6,839	6,417

※万円未満切捨て。端数処理の関係で数値が合わない箇所があります。

全体では、入札で金額が落ちたことにより、6417万円の減額となります。

Topic2

曾於市職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び曾於市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

【議案第65号】 全会一致可決

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、関連規定を改正するものです。

問 育児休業等の取得が重なることによる業務への影響は。

答 課内で協議していただき、業務に支障がないようにしていきたい。

問 任命権者の配慮という規定により、どの程度これまでと取扱いに差が出るか。

答 休暇制度の周知や取得への不安解消、取得率の向上に向けた取組を進めていきたい。

Topic3

曾於市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の一部改正

【議案第66号】 全会一致可決

地方公共団体情報システムの標準化に伴い、関連規定を改正するものです。

問 条例改正が必要な理由は。

答 住登外者（市の住民基本台帳に記録されていない者）宛番号管理機能についてはこれまでも使用しているが、そのデータの中に特定個人情報が増加されたため、制度に見合った条例改正が必要になった。

人権擁護委員候補者の推薦

【諮問1:2:3:4:5号】 適任

令和7年12月31日をもって任期が満了する現人権擁護委員の再任のため提案されたもので、任期は3年間となります。

小原 忠教氏（末吉町）

水枝谷 孝志氏（財部町）

坂口 利幸氏（財部町）

小園 伊津子氏（末吉町）

森田 永寛氏（大隅町）

令和7年度一般会計
補正予算（第5号）を可決

【議案第69号】 全会一致可決

10億7438万円追加
予算総額
287億9000万円

主な内容は次のとおりです。

歳入（単位：万円）			歳出（単位：万円）		
国庫 支出金	自立支援給付費負担金	6,101	総務基金管理費（財政調整基金等への積立金追加）	7億2,388	
	地域介護・福祉空間整備推進交付金	1,540	障害福祉サービス費（障害児支援給付費等の追加）	1億3,262	
県 支出金	自立支援給付費県負担金	3,050	活動火山周辺地域防災営農対策事業（事業補助金の追加）	1,526	
	現年発生農業用施設災害復旧費補助金	2,170	緊急自然災害防止対策事業（市道舗装等改修工事等の追加）	1,500	
繰越金	前年度繰越金	8億4,240	大隅文化会館管理費（音響設備改修工事の追加）	2,310	
市債	道路改良整備事業	1,500	現年発生農地・農業用施設災害復旧費（梅雨前線豪雨等による災害発生）	3,409	
	大隅文化会館施設整備事業	2,310	現年発生公共土木施設災害復旧費（梅雨前線豪雨等による災害発生）	1,155	
	現年発生農業用施設災害復旧費	1,040			
	現年発生公共土木施設災害復旧費	1,150			

総務常任委員会

（山中雅人委員長）

【繰越金及び積立金】

問 推移の状況は。

【答】 若干の増額傾向はあるものの、昨年並みに推移している。

【防火水槽撤去等工事】

問 撤去理由は何か。

【答】 撤去する防火水槽は民有地に設置されているが、所有者からの依頼により撤去する。新設する必要もあるが、場所は今後検討していく。

【人件費】

問 職員数と採用状況は。

【答】 定数は352人だが現在344人であり、不足は会計年度任用職員で対応している。採用試験を行っても応募が来ないところであり、現在、採用試験も2回に分けて行っている。

いる。職員とコミュニケーションを取りながら、弊害が起きないように努力していく。

【国際交流実行委員会負担金】

【問】 台湾との国際交流における費用の内訳は。

【答】 青少年国際交流促進事業は、11月上旬に市内の中学生3名が台湾を訪問して交流する際、相手先に送る記念品代が主なものである。また、台湾からの訪問に係る経費については、当初予算の計上後に、台湾の方から11月に訪問させてほしいとの話があったため、計上する。



令和7年1月 議員調査団が里港郷を訪問

文教厚生常任委員会

(矢上 弘幸委員長)

〔障害福祉サービス費〕

問 今回補正額1億3000万円を加えると14億円規模となるが、9月の時期としては例年と比べて一番多いか。

答 給付費は年々増加傾向である。決算額ベースでは令和5年度が12億4900万円、令和6年度が13億9000万円と増加しており、特に障害児支援給付費の児童発達支援及び放課後等デイサービスが年々1.2～1.3倍程度増加している。

〔保健師の配置〕

問 保健師の退職に伴う後任職員は決まっているか。

答 9月1日からお願いしており、6月補正で計上した暫定予算で対応している。

問 令和8年度の保健師の人数と、その人数での業務対応は可能か。

答 来年度は7名の予定であり、現在2名が会計年度任用職員であるため、行政事務をお願いできない部分もあるが、全て正職員なら対応可能である。

意見 保健課や保健師に限らず、近年は途中で辞める若手職員が多い。職員を確保する面からも、現場の状況や意見を市長・副市長に上げ、給与水準の見直しも含めた人員計画をもって全庁横断的な検討が必要である。

〔大隅文化会館管理費〕

問 音響設備改修工事の内容は。

答 昭和58年11月の設置以来、一度も更新しておらず、スピーカー、アンプ類、ミキサー類に複数故障や不具合が見られ、催事に影響が出ているため、今回、全面的に更新するものである。

産業建設常任委員会

(淵合 昌昭委員長)

〔鳥獣対策事業〕

問 補正の理由は。

答 イノシシ等被害防止対策による電気柵の要望が多く、予算が不足するため。

問 都城市で確認された死亡イノシシの豚熱に関する対応は。

答 財部の北地区の一部が半径10キロメートル圏内の感染確認区域に入っているため、鹿児島県が経口ワクチンの散布を実施する予定である。

〔酪農経営緊急支援対策事業 給付金〕

問 曾於市、志布志市、大崎町の3自治体で協議したのとことだが、乳量が減少する夏場だけでも給付単価を上げるといった取組はできなかったか。

答 給付単価について検討はしたが、最終的には3自治体で協議し決めた単価に決定した。

〔森林環境譲与税事業〕

問 旅費の内容は。

答 全国育樹祭において、たからでもみじの森の会が悠久の森への植樹活動で林野庁長官賞を受賞するため、これに市職員が随行するのに要するものである。

〔農地・農業用施設災害復旧事業〕

問 被災施設の詳細は。

答 大隅町大谷の用排水路で、延長が30メートル程度で比較的大きな断面の水路である。

〔小規模水道事業費〕

問 昨年度も補正があり、今年度も補正によって当初予算から倍増となっている。補正の内容から、今後多く多くの予算を伴うと思うがどう対応していくのか。

答 昨年度に比べ当初予算も増額していたが、要望が多かった。既に来年度を想定した要望も出てきているため、次年度も予算を増額する必要性を感じている。



Topic6

令和7年度水道事業会計
補正予算（第3号）を可決

【議案第71号】 全会一致可決

水道事業の一部業務について、今までの民間委託分に加え、受付・窓口業務の一部、開閉栓業務、滞納整理業務、漏水の初期対応等を包括的に民間委託するものです。

【問】 近隣の市町村で包括業務委託をしている自治体は。

【答】 都城市が実施しているほか、県内では5市1町が実施している。

【問】 委託を受ける事業者がいるのか。

【答】 全国的にもノウハウを持った事業者がいる。本市での事業執行に当たっては、管工事組合と連携をとって業務を遂行できる事業者をお願いしたい。

Topic7

選挙管理委員及び
選挙管理委員補充員の選挙

以下の8名を選出しました。
任期は4年間となります。

◆選挙管理委員

澤律雄氏（大隅町）

狩長泰博氏（末吉町）

富岡廣男氏（末吉町）

水枝谷孝志氏（財部町）

◆選挙管理委員補充員

第1順位

神宮司寛氏（大隅町）

第2順位

柳田敏美氏（財部町）

第3順位

岩元祐昭氏（末吉町）

第4順位

堀内光秋氏（末吉町）

Topic8

追加議案を可決

【議案第75号】 全会一致可決

財部中央公民館改修本工事
申請負契約の変更契約に関するものです。

◆契約額

4億2050万円
（800万円増額）

◆工期

令和8年3月19日まで
（20日間延長）

施工途中、本体構造部の一部に強度不足が発見され、その補強工事を追加することに伴い、契約の相手方である株式会社川原田工務店と変更契約するものです。

【議案第72・73・74号】

全会一致可決

末吉小学校校舎改築工事に関する請負契約の締結に関するものです。

意見

本3議案の入札に2企業体ないし3企業体の参加というのは少ないと思われる。

より競争性を担保できる入札の在り方を強く求める。

Topic9

副市長の選任

【同意案第1号】

賛成多数同意

副市長として選任するため提案があり、無記名投票の結果、賛成多数で同意されました。任期は4年間となります。

今村浩次氏（末吉町）

末吉小学校校舎改築工事	落札価格 (落札率)	落札者
本体工事	24 億 9,975 万円 (99.99%)	渡辺・鎌田・川畑 特定建設工事共同企業体
電気設備工事	3 億 4,628 万円 (83.45%)	中外電工・九州電通 特定建設工事共同企業体
機械設備工事	3 億 2,010 万円 (99.83%)	川原・田中 特定建設工事共同企業体